

見上げた空がクリーンであるよう 今できる一粒の種をまこう

# しながわ ECOだより

品川区環境情報活動センターだより

2012年度 Vol.4

## しながわ環境大賞授賞式・みどりの顕彰式

平成25年2月16日(土) きゅりあん小ホール

しながわ環境大賞は今年度で7回目を迎え、区内で環境保全に関する優れた活動をしている団体を顕彰し、その活動を広く区民に紹介することを目的としたもので、今年は3団体が環境大賞を、6団体が環境賞を受賞しました。

「みどりの顕彰制度」は今年度で14回目を迎えます。地域の環境や景観の向上に資するような、優れた緑化を行った方々を顕彰し、区民の緑化に対する意識の向上を図るために設けられた制度で、今年は2団体が緑化大賞を、1団体が緑化賞を受賞しました。



しながわ環境大賞



緑化大賞

### しながわ環境大賞受賞団体の活動をご紹介します

#### ●株式会社 日立システムズ 環境ボランティア及びリサイクル活動の推進



平成17年から毎月1回、社員が清掃活動に取り組み、また使用済み用紙をすべて回収し、その後再生した製品を再び自社に循環させて、コピー用紙等に活用するなどの活動をしています。



#### ●荏原4丁目町会 地域での蚊・害虫駆除活動



蚊や害虫対策の点検と指導活動を町会員で取組み、また同時作業でポイ捨ての缶やビン、ペットボトルなどの収集等を行なっています。



#### ●クリーン五反田 クリーン五反田



平成13年から毎月第2土曜日に商店街組合員及び西五反田1丁目町会並びに日野学園・地域センター・ゆうぼうと・三井生命・スターバックスコーヒー他地元企業と連携して清掃活動に取り組み、また放置自転車を減らす目的で街路灯周辺的美観を保つために植栽をするなどの活動をしています。



#### 環境賞

池田印刷株式会社「朝当番活動」、明環クリーンウェブ「みどりと花のボランティア」、品川区おもちゃの病院ボランティア同「こわれたおもちゃの修理」、もったいない塾「『もったいない』で社会貢献」、品川区立富士見台児童センター「プールの水を再利用した打ち水と、ペットボトルを再利用した打ち水用ひしゃくづくり」、品川区立荏原第六中学校「ハートウォーミング六中」

## 緑化大賞受賞団体の活動をご紹介します

- 東洋製罐株式会社(事業者)：発表  
株式会社竹中工務店(設計者)  
東罐共栄株式会社(管理者)  
**大崎フォレストビルディング**  
(事業所部門)



高木を多数植栽しており、敷地内に植栽位置や開花時期等を



示した案内板を設置するなどの工夫が見られます。

- 株式会社サンケイビル(事業者)  
株式会社熊谷組一級建築士事務所(設計者)：発表  
ルフォン不動前管理組合(管理者)

### ルフォン不動前 (住宅部門)

屋上やバルコニーにも多く緑化し、



居住者及び周辺住民からも緑が目につくよう整備するなどの工夫が見られます。



### 緑化賞

- 三菱地所レジデンス株式会社(事業者)
- 株式会社フジタ首都圏支社、SKM設計計画事務所  
庄島設計室株式会社(設計者)
- ザ・パークハウス大崎管理組合(管理者)

### ザ・パークハウス大崎

## 品川区の花「サツキ」

サツキはツツジ科ツツジ属の植物で、サツキツツジとも呼ばれます。皐月(さつき)は5月の別名ですが、サツキという名前は花の咲く月に由来します。



これは旧暦の五月で、サツキ  
新暦では六月になります。日本原産で、河川の上流域の岩場に自生する溪流植物です。

溪流植物は環境に適応した固有種が多く、共通する特徴は、葉は小さく、葉の幅は狭く、根が発達します。近年はダム建設など水辺の形態変化の影響を受け、絶滅が危惧されるものもあります。

ツツジとの違いは花の時期が遅いことが一番に挙げられます。また花や葉、木の高さはツツジと比べて小さく小枝を多く出します。水が乏しい岩場に生育するため、乾燥に耐性があり、庭園の植栽や道路の植込みに多く使われるようになりました。

小型で枝分かれが多いことから、盆栽の素材として江戸中期にもはやされ、別種のマルバサツキとの交配に

より、多くの品種が作出されました。花色に変化が出たり、梅のような花卉のものなど変異が多く出て、珍重された品種を挿木で増やしました。江戸時代(元禄期)の園芸書には162品種がありますが、その後も新しい品種が盛んに作られ、現在は2-3000にも及ぶそうです。伝統的な「古花」は現在にも受け継がれています。

園芸品種の多いサツキやモミジが品川区の花や木になっているということは、ここは古くから人が集まる中心であり、花を愛でる文化や習慣が根付いていたことを示すものです。花の時期、どこに、どんな花が咲いているか、区内を訪ね歩いてみませんか。



珊瑚采



晃山

写真は園芸種の銘品です。「珊瑚采(さんごさい)」は5枚の細い花卉が特徴です。名前はサンゴのような色と、采は細かく切れた咲き方ということを表わしています。サツキの品種には見えないかもしれません。

「晃山(こうざん)」には朝焼けの空のような、淡い朱鷺色の花が咲きます。

(環境カウンセラー 倉田智子氏提供)

## 山中おやこエコクラブ 東京アースワーカーズコレクション グランプリ受賞

みんなで環境を考える共同行動についてのコンテスト「東京アースワーカーズコレクション2013」が2月3日(日) 清瀬市で開催され、品川区立山中小学校PTAの「おやこエコクラブ」がグランプリに輝きました。

「おやこエコクラブ」は山中小学校の第二校庭、屋上菜園(ガーデン)、学校周辺を活動拠点に、児童と保護者が身近な環境や自然を五感で体感できる活動を通じ、自然への関心と知識を深めています。

山中小学校PTAは4年前にエコクラブを発足させ、毎月1回土曜日に四季の移



ろいに応じたイベントと、年間を通した屋上菜園活動を行っており、これらの活発で継続的な活動が高く評価されました。また同クラブは昨年の「しながわ環境大賞」を(子どもエコクラブとして)受賞し、

「継続は力なり」を実証してくれました。



屋上菜園

緑のカーテン



紙漉き

## 自然エネルギー探訪記(最終回) 家庭向け蓄電池を試してみる

自然エネルギーの大半は、発電が一定でなく変動することが特色です。特に太陽光発電は、夜や雲の厚い曇りや雨、積雪の時間帯には発電出来ません。こうした時に電気を使いたい場合は、よそから電気をもらうか、貯めておいた電気を利用するかどちらかです。最終回は、家庭で電気を貯めて使うお話です。

昨年夏、私は仲間と一緒に中国製リチウムイオン蓄電池を共同購入しました。長時間停電の非常事態に備えること、電力供給が逼迫している時間帯に購入電力を落とすことが目的でした。2個で大容量の2.4kWh。円高で、お買い得の12万円でした。併せて、

- 充電器(コンセントから電気をとって蓄電池に充電)
- インバータ(蓄電池の電気を直流から交流に変換して電気を供給する機器)
- 接続ケーブル類



も必要です。インバータは冷蔵庫やエアコンでも使えるように、DC12V->AC100V、最大出力1500Wの正弦波タイプを選び、総額16万円程度で済みました。

実験では、満充電後、居室にあるパソコン、液晶モニター、プリンタ、電気掃除機等の電源に使用し、消費電力や時間を計測しました。これらを断続的に20時間半使用し、2.07kWh消費したところで電圧低下ア

ラームが鳴り、電力ストップするまでの間、全く問題なく使い続けることができました。計算上、満タン量の86.3%が利用できたことになります。そこから再度満タン充電するのに9時間半程かかりました。

こんなふうに使ってみて実感できたメリットは、

- 太陽光発電の電気でも電力会社から買った電気でも簡単に貯められ、いつでも使える利便性
- 非常時の安心感

という点です。電力会社との契約により、半額以下の割安な深夜電力を使って蓄電すれば、経済性も上がります。

他方、家庭で使うにあたっての課題も見つかりました。まず置き場所です。必要スペースは縦横高さそれぞれ35cm程度ですが、宅内に適当な場所を確保しなければなりません。インバータや充電器の冷却ファンの音も静かな部屋ではやや気になります。その他、残量表示や充電時30%、給電時10%ものエネルギーロス等も要改善です。

しかしメリットの効用は、課題点を補って余りある大きなもので、例えば、キッチン・ダイニングの照明、冷蔵庫、テレビや情報通信機器等の専用電源としてこの蓄充電システムを設置すれば常用できますし、長時間停電の非常時には家族のシェルター部屋に早変わりします。太陽光発電があれば、さらに強固なシステムになります。

大手電機メーカーもそこに目をつけて、上述の課題を解消した家庭向け蓄電池システム製品を続々と発表していますが、私の倍くらいの蓄電容量で約200万円の費用がかかるようです。(品川区環境記者 林 彰一)

## 「もったいない・・・」の気持ちを大切に

### リサイクルショップ「リボン」をご存知ですか？

「リボン」はNPO法人エコタウンしながわが品川区の協力を得て運営しているリサイクルショップで、旗の台店と大井町店があります。



旗の台店 03-5498-7803

### 「ものを大切に使う」をテーマに

洋服、バッグ、雑貨や家具など、ご家庭にある品物の買い取りや委託販売をしています。

「捨てるのはもったいない」、「ご縁があれば他の方に使っていただきたい」、そんな品物がありましたら「リボン」をご利用ください。



### お買い得品や掘り出し物をいろいろと揃えています。

「リボン」では、みなさまのご来店をお待ちしています。詳細はそれぞれのお店にお問い合わせください。



大井町店 03-5742-6933

## 品川区環境情報活動センター 春の講座ご案内

### ●牛乳パックで作る「紙トンボ」と「びっくり箱」(小学生)

期日/5月6日(祝)  
募集/4月11日から <前回の講座>  
講師/水野さゆり



(子供向けワークショップ 開催団体イクモ代表)

### ●今年こそ緑のカーテンを作りましょう(一般)

種まきから苗の植え付けを行い、あとは自宅での作業となります。  
期日/5月12日(日) 募集/4月11日から  
講師/丸山 均 <昨年の一例>  
(しながわ区民公園管理事務所長)



### ●私にも始められる育エネ・省エネ生活(一般)

役に立つ育エネ(再生可能エネルギーの普及促進)・省エネ情報について、最新の動向を交えながら紹介します。  
期日/5月19日(日) 募集/4月21日から  
講師/林 彰一(家庭の省エネエキスパート)

### ●手回し発電機での発電実験と簡易モーター作り(小学生)

手回し発電機で発電に必要なエネルギーの大きさを確認し、節電の大切さを感じていただきます。  
期日/6月2日(日) 募集/5月1日から  
講師/山下浩三(クリーンエネルギー江東・事務局長)



### ●知って得するLED照明を使ってみよう(一般)

LEDの省エネ効果、取り換えるタイミングは・・・より効果的なLED照明の使い方を学びます。  
期日/6月16日(日) 募集/5月11日から  
講師/小宮章利(LED照明推進協議会広報委員長)



### ●夏休みに向けて「自然に親しむ」達人になろう(小学生)

希望者は作成した「自然観察レポート」に講師のアドバイスが受けられます。  
日時/6月30日(日) 募集/6月1日から  
講師/倉田智子(環境省環境カウンセラー)



### ●再生可能エネルギーの現状と将来(一般)

水素社会の到来で、世界の環境地図が変わります。  
期日/7月7日(日) 募集/6月11日から  
講師/津田慶治(日本国際戦略問題研究所所長)

### ●牛乳パックとペットボトルを使って不思議な噴水を作ろう(小学生)

噴出口の下にある水が、ポンプがないのに上に出てくるという不思議を体験します。  
期日/7月14日(日) 募集/6月11日から  
講師/安永隆志



(蔵前理科ふしぎ不思議(くらりか副代表))

講座の名称、期日、内容などはいずれも予定です。応募方法等については「広報しながわ」や品川区環境情報活動センターのホームページに掲載します。

### しながわECOだより2012年度Vol. 4

発行：品川区都市環境事業部環境課

編集：特定非営利活動法人

エコタウンしながわ

発行日：平成25年3月13日

住所：〒140-8715

品川区広町2-1-36

品川区環境情報活動センター内

TEL/FAX：03-5742-6533

E-mail：center@shinagawa-eco.jp

HP：http://shinagawa-eco.jp/

本紙は古紙を配合した用紙で作成しています